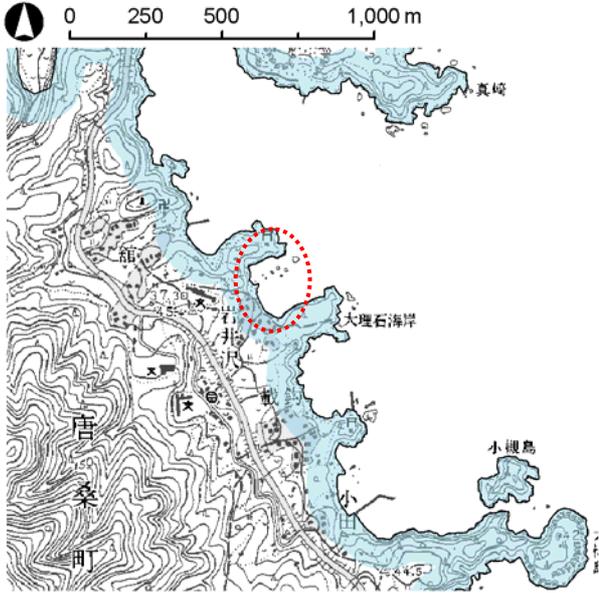


基本情報		位置
調査日	2011年7月27日	 <p>座標：X 141°38' 8 Y 38°56' 57</p>
調査時	14:00~14:50	
調査者	笠原岳洋、河島泰斗	
都道府県市町村	宮城県気仙沼市	
公園名	気仙沼県立自然公園 (普通地域)	
地区名	大理石海岸	
事業主体	不明 (立ち入り禁止措置は気仙沼市が実施)	
規模・構造	RC造(トイレ)、石畳(歩道)	
整備年度	不明	

1	外観 (全体)	全部が倒壊している	2	躯体	躯体に大きな損傷が見られる
		半分程度が倒壊している			躯体に中程度の損傷が見られる
		一部が倒壊している			躯体に軽微な損傷が見られる
		<input checked="" type="checkbox"/> ほとんど被害なし			<input checked="" type="checkbox"/> 躯体に損傷は見られない

3	基礎	基礎に大きな損傷が見られる	4	壁	壁に大きな損傷が見られる
		基礎に中程度の損傷が見られる			壁に中程度の損傷が見られる
		基礎に軽微な損傷が見られる			壁に軽微な損傷が見られる
		<input checked="" type="checkbox"/> 基礎に損傷は見られない			<input checked="" type="checkbox"/> 壁に損傷は見られない

5	屋根	屋根に大きな損傷が見られる	6	傾斜	大きな傾斜が見られる
		屋根に中程度の損傷が見られる			中程度の傾斜が見られる
		屋根に軽微な損傷が見られる			軽微な傾斜が見られる
		<input checked="" type="checkbox"/> 屋根に損傷は見られない			<input checked="" type="checkbox"/> 傾斜は見られない

利用に関する 所見	危険な状態(もしくは使用不能)であり、利用することはできない。
	<input checked="" type="checkbox"/> 要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない
	外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要があり、当面利用は控えるべき 大きな損傷はなく利用できる状態である
	その他：

復旧に関する 所見	全面的な取り壊し(復旧)が必要である。
	大規模な復旧工事が必要(可能)である。
	<input checked="" type="checkbox"/> 一部、中程度~軽微な復旧工事が必要(可能)である。
	特に復旧工事の必要はない。
その他：	

各施設の状況

【駐車場】

地盤の歪みや地割れ、亀裂といった損傷は見られず、そのまま使用できる状態である。



【案内板】

駐車場付近に大理石海岸の案内と岩井沢漁港の案内板があるが、いずれも損傷は見られない。



大理石海岸の案内



漁港の案内

【トイレ】

外観上の損壊や周辺の地盤の歪みは見られない。入り口は既に板が打ち付けられており、使用禁止の状態となっている。内部を確認することができなかったため、具体的な被害状況は不明であるが、改修が必要な状態であると思われる。





入口には板が打ち付けられている



入口には板が打ち付けられている



津波対策の標識

【歩道及び指示標識等】

歩道は入り口付近及び、神社から海岸沿いへ降りる歩道の入り口付近にロープが張られ、通行禁止となっている。所々、歩道や斜面が崩れており、一般の利用には危険が伴う状態である。指示標識については、1箇所倒れていた他は損壊等は見られなかった。



漁港にある標識



歩道入口



入り口に張られたロープと通行禁止の表示



入口付近の歩道



海側の路肩が崩壊（ロープが張られている）



路肩の崩壊面（左写真の場所）



路肩が崩壊



倒れた指示標識（木に立てかけてある）



指示標識



鳥居



海岸へ降りる歩道の入り口にロープが張られ、
通行禁止となっている



歩道横の斜面が崩壊



石段



岩礁部の歩道（石畳）



海岸沿いの石畳の歩道には目立った崩壊等はないが、一部、斜面が崩れて通行不能な状態となっている



岩礁部の歩道（コンクリート製の橋梁）



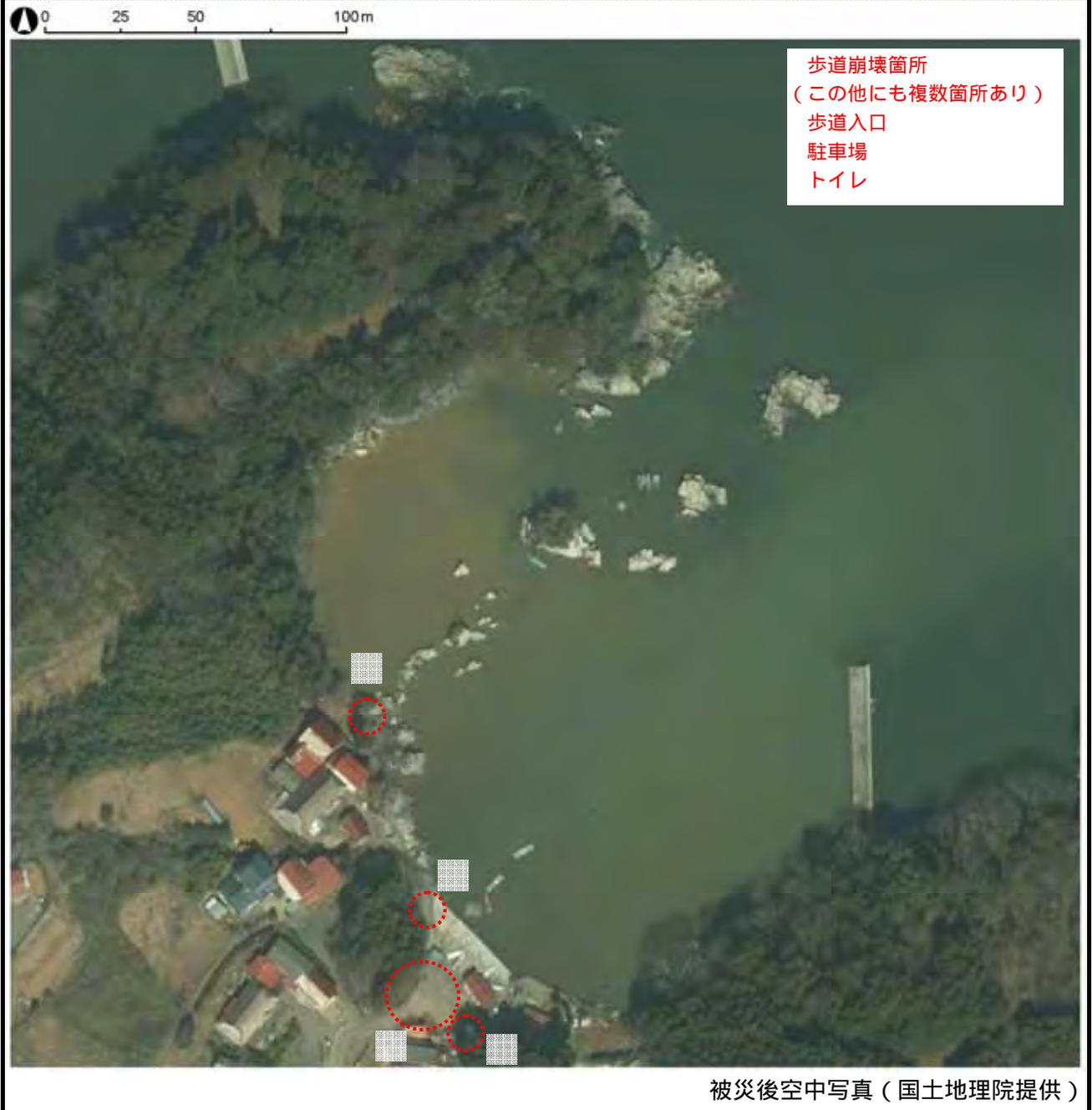
岩礁部の歩道（石畳）



岩礁部の歩道（石畳）

図面

施設が全壊するような大きな被害は見られないが、歩道沿いに点々と崩壊が起きており、これらの補修が終わるまでは歩道を利用することができない状態となっている。



基本情報		位置
調査日	2011年7月29日	<p>座標： X 141° 33' 59 Y 38° 48' 48</p>
調査時	8:40~9:30	
調査者	笠原岳洋、河島泰斗	
都道府県市町村	宮城県気仙沼市	
公園名	南三陸金華山国定公園 (第2種特別地域)	
地区名	大谷海岸	
事業主体	不明 (更衣室は市営の表記あり)	
規模・構造	RC造(更衣室) 木造(トイレ)	
整備年度	不明	

1	外観 (全体)	全部が倒壊している	2	躯体	<input checked="" type="checkbox"/> 躯体に大きな損傷が見られる
		<input checked="" type="checkbox"/> 半分程度が倒壊している			躯体に中程度の損傷が見られる
		一部が倒壊している			躯体に軽微な損傷が見られる
		<input checked="" type="checkbox"/> ほとんど被害なし			<input checked="" type="checkbox"/> 躯体に損傷は見られない

3	基礎	基礎に大きな損傷が見られる	4	壁	<input checked="" type="checkbox"/> 壁に大きな損傷が見られる
		基礎に中程度の損傷が見られる			壁に中程度の損傷が見られる
		基礎に軽微な損傷が見られる			壁に軽微な損傷が見られる
		<input checked="" type="checkbox"/> 基礎に損傷は見られない			<input checked="" type="checkbox"/> 壁に損傷は見られない

5	屋根	<input checked="" type="checkbox"/> 屋根に大きな損傷が見られる	6	傾斜	大きな傾斜が見られる
		屋根に中程度の損傷が見られる			中程度の傾斜が見られる
		屋根に軽微な損傷が見られる			軽微な傾斜が見られる
		<input checked="" type="checkbox"/> 屋根に損傷は見られない			<input checked="" type="checkbox"/> 傾斜は見られない

利用に関する 所見	<input checked="" type="checkbox"/> 危険な状態(もしくは使用不能)であり、利用することはできない。
	要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない
	外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき 大きな損傷はなく利用できる状態である
	その他：

復旧に関する 所見	全面的な取り壊し(復旧)が必要である。
	<input checked="" type="checkbox"/> 大規模な復旧工事が必要(可能)である。
	一部、中程度~軽微な復旧工事が必要(可能)である。
	特に復旧工事の必要はない。
その他：	

各施設の状況

【更衣室】

建物は残っているが、内部は損傷しているものと思われる（作業中のため中は確認できず）。市営更衣室との表記があるため、本吉町によって整備されたものと思われる。



【トイレ】

建物は残っているが、屋根は落ちており、窓もなくなっている。また、内部の扉、証明、便器などの損傷が激しく、半壊状態である。



全景（窓や屋根が損壊）



損壊した窓と津波避難の標識



内部（屋根、照明、便器が損傷、泥が堆積）



内部（窓、屋根が損壊、泥が堆積）



屋根が損壊



屋根が損壊



内部（泥や板材等が堆積）



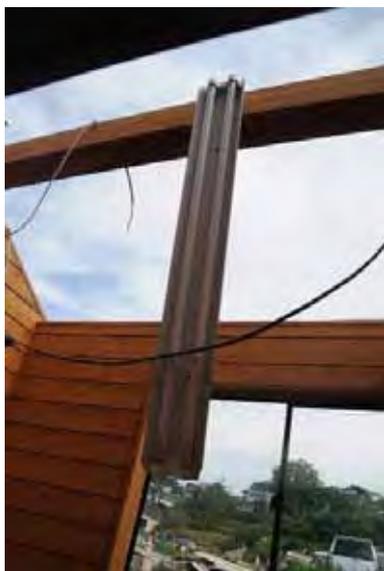
内部（泥や板材等が堆積、扉が損傷）



内部（泥が堆積、扉、便器の損傷）



内部（泥やごみが堆積）



内部（照明の損壊）



内部（屋根、扉の損壊）

【案内標識】

大谷海岸海水浴場の看板は半壊状態である。また、付近にある案内板は骨組みのみとなっている。



海水浴場の看板



案内板の跡

【売店】

売店もしくは海の家だったと思われる建物はほぼ全壊で、骨組みのみとなっている。



売店（正面）



売店（東側）

【道の駅関連の施設】

道の駅関連の施設については、建物は残っているが内部の損傷が大きく、中へ入るのは危険な状態である。トイレも建物は残っているが使用不可能な状態となっている。なお、道の駅は一部であるが営業を再開している。



はまなすステーション



鉄道駅の案内板



道の駅のトイレ



道の駅の案内板

図面

海水浴場全体が津波による被害を受けており、公園施設の他、鉄道駅や郵便局などの建物も含め、無事な状態の建物は皆無である。ただし、いずれも建物そのものは残っている。道の駅は産直など、一部で営業を再開している。



基本情報		位置
調査日	2011年7月29日 2011年9月17日	
調査時	8:40~9:30 (7/29) 17:50~18:10 (9/17)	
調査者	松井孝子、河島泰斗、笠原岳洋	
都道府県市町村	宮城県気仙沼市	
公園名	南三陸金華山国定公園 (第2種特別地域)	
地区名	小泉海水浴場(赤崎海岸)	
事業主体	不明	
規模・構造	RC造と思われる	
整備年度	不明	

1	外観 (全体)	<input checked="" type="checkbox"/> 全部が倒壊している	2	躯体	<input checked="" type="checkbox"/> 躯体に大きな損傷が見られる
		半分程度が倒壊している			躯体に中程度の損傷が見られる
		一部が倒壊している			躯体に軽微な損傷が見られる
		ほとんど被害なし			躯体に損傷は見られない
3	基礎	基礎に大きな損傷が見られる	4	壁	<input checked="" type="checkbox"/> 壁に大きな損傷が見られる
		基礎に中程度の損傷が見られる			壁に中程度の損傷が見られる
		基礎に軽微な損傷が見られる			壁に軽微な損傷が見られる
		<input checked="" type="checkbox"/> 基礎に損傷は見られない			壁に損傷は見られない
5	屋根	<input checked="" type="checkbox"/> 屋根に大きな損傷が見られる	6	傾斜	大きな傾斜が見られる
		屋根に中程度の損傷が見られる			中程度の傾斜が見られる
		屋根に軽微な損傷が見られる			軽微な傾斜が見られる
		屋根に損傷は見られない			<input checked="" type="checkbox"/> 傾斜は見られない
利用に関する 所見	<input checked="" type="checkbox"/> 危険な状態(もしくは使用不能)であり、利用することはできない。				
	要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき 大きな損傷はなく利用できる状態である その他：				
復旧に関する 所見	<input checked="" type="checkbox"/> 全面的な取り壊し(復旧)が必要である。				
	大規模な復旧工事が必要(可能)である。 一部、中程度~軽微な復旧工事が必要(可能)である。 特に復旧工事の必要はない。 その他：				

各施設の状況

【建造物跡】

建物は全壊し、基礎が残るのみであり、公園施設なのか沿岸部の民家なのかも判別できない状態である。1/25,000 地形図上で施設があると思われる地区は津波により地盤が大きく失われた場所であり、近づいて確認することはできなかった。



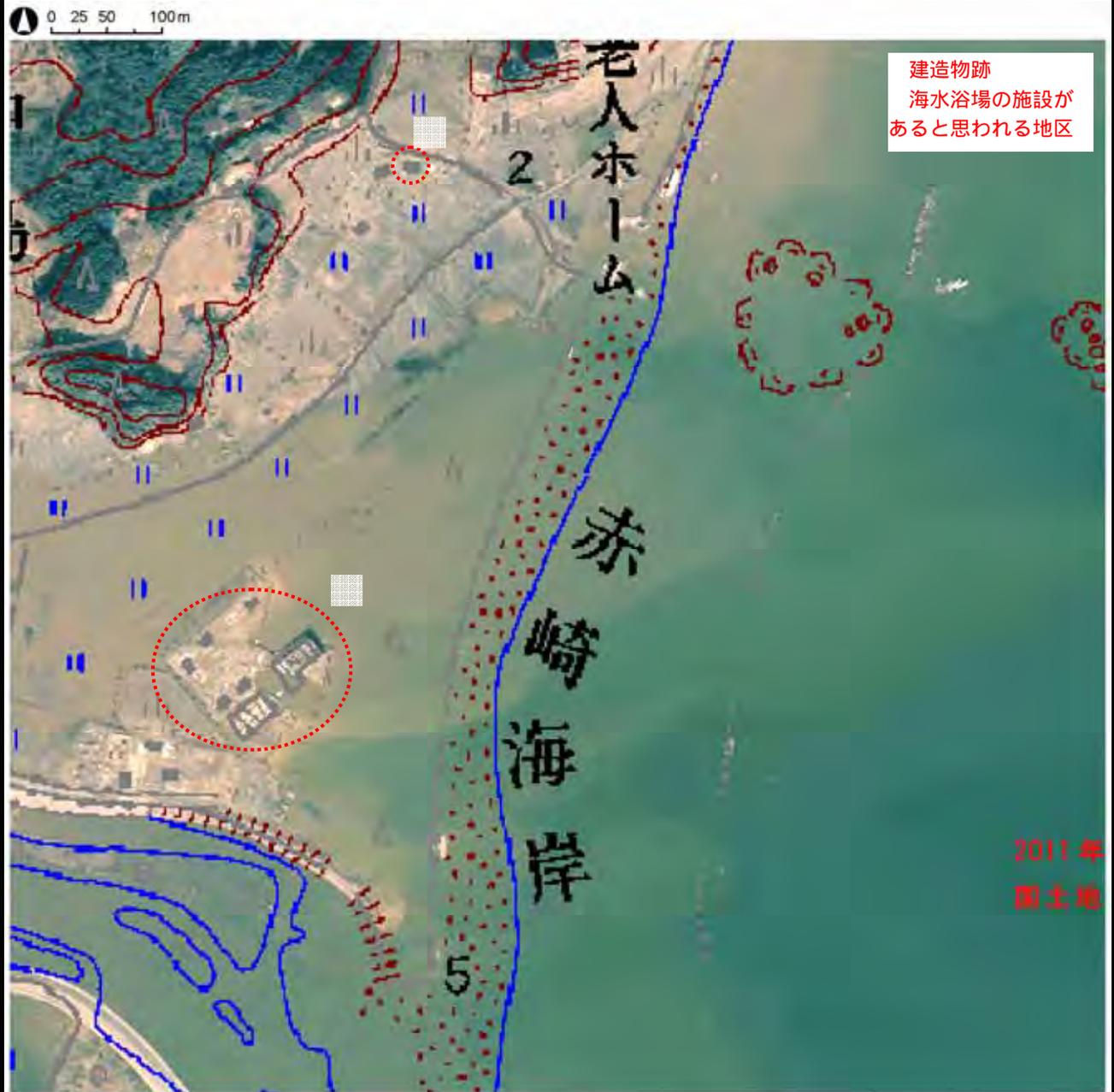
基礎のみが残された建造物跡



海水浴場の施設があったと思われる地区

図面

津波により砂浜や後背部の地盤が失われており、全体が甚大な被害を被っている。海水浴場の施設があると思われる地区は実際に確認することはできなかったが、北部の建造物ですら全壊状態となっていることから、それに近い状態になっている可能性が高い。また、空中写真で見ると、地盤そのものが大きく改変されている可能性が高い。砂浜が消失しているため、今後の海水浴場のあり方の検討も必要であるが、少なくとも施設は全面的な再建が必要であると思われる。



被災後空中写真（国土地理院提供）と 1/25,000 地形図の重ね合わせ

基本情報		位置
調査日	2011年7月28日	
調査時	18:00~18:30	
調査者	笠原岳洋、河島泰斗	
都道府県市町村	宮城県南三陸町	
公園名	南三陸金華山国定公園 (第2種特別地域)	
地区名	長須賀	
事業主体	不明	
規模・構造	RC造	
整備年度	不明	

座標：X 141° 32' 51 Y 38° 42' 40

1	外観 (全体)	全部が倒壊している	2	躯体	躯体に大きな損傷が見られる
		半分程度が倒壊している			躯体に中程度の損傷が見られる
		<input checked="" type="checkbox"/> 一部が倒壊している			<input checked="" type="checkbox"/> 躯体に軽微な損傷が見られる
		ほとんど被害なし			躯体に損傷は見られない
3	基礎	<input checked="" type="checkbox"/> 基礎に大きな損傷が見られる	4	壁	壁に大きな損傷が見られる
		基礎に中程度の損傷が見られる			壁に中程度の損傷が見られる
		基礎に軽微な損傷が見られる			<input checked="" type="checkbox"/> 壁に軽微な損傷が見られる
		基礎に損傷は見られない			壁に損傷は見られない
5	屋根	屋根に大きな損傷が見られる	6	傾斜	<input checked="" type="checkbox"/> 大きな傾斜が見られる
		屋根に中程度の損傷が見られる			中程度の傾斜が見られる
		屋根に軽微な損傷が見られる			軽微な傾斜が見られる
		<input checked="" type="checkbox"/> 屋根に損傷は見られない			傾斜は見られない
利用に関する 所見	<input checked="" type="checkbox"/> 危険な状態（もしくは使用不能）であり、利用することはできない。 要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき 大きな損傷はなく利用できる状態である その他：				
	復旧に関する 所見	<input checked="" type="checkbox"/> 全面的な取り壊し（復旧）が必要である。 大規模な復旧工事が必要（可能）である。 一部、中程度～軽微な復旧工事が必要（可能）である。 特に復旧工事の必要はない。 その他：			

各施設の状況

【トイレ】

建物自体には大きな損傷は見られないが、地盤が完全に失われ、固定されていない状態となっており危険である。内部にも軽微な損傷が見られる。



海岸とトイレ



トイレ全景



基礎部分



入口付近

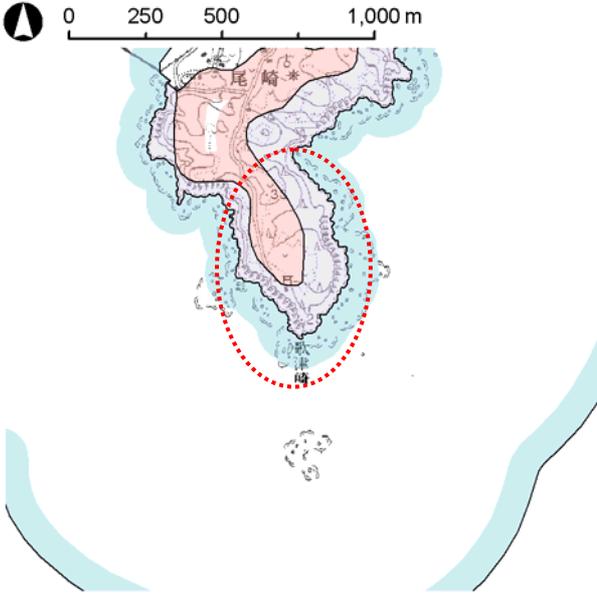


内部

図面

津波により砂浜や後背部の地盤が失われており、トイレのほか、道路も崩壊しており、調査実施時点では補修作業が行われていた。



基本情報		位置
調査日	2011年9月14日	 <p>座標：X 141°33'36 Y 38°41'25</p>
調査時	11:45~12:15	
調査者	松井孝子、笠原岳洋	
都道府県市町村	宮城県南三陸町	
公園名	南三陸金華山国定公園 (第1・2種特別地域)	
地区名	歌津崎	
事業主体	不明	
規模・構造	木造(トイレ)	
整備年度	不明	

1	外観 (全体)	全部が倒壊している	2	躯体	躯体に大きな損傷が見られる
		半分程度が倒壊している			躯体に中程度の損傷が見られる
		一部が倒壊している			躯体に軽微な損傷が見られる
		<input checked="" type="checkbox"/> ほとんど被害なし			<input checked="" type="checkbox"/> 躯体に損傷は見られない

3	基礎	基礎に大きな損傷が見られる	4	壁	壁に大きな損傷が見られる
		基礎に中程度の損傷が見られる			壁に中程度の損傷が見られる
		基礎に軽微な損傷が見られる			壁に軽微な損傷が見られる
		<input checked="" type="checkbox"/> 基礎に損傷は見られない			<input checked="" type="checkbox"/> 壁に損傷は見られない

5	屋根	屋根に大きな損傷が見られる	6	傾斜	大きな傾斜が見られる
		屋根に中程度の損傷が見られる			中程度の傾斜が見られる
		屋根に軽微な損傷が見られる			軽微な傾斜が見られる
		<input checked="" type="checkbox"/> 屋根に損傷は見られない			<input checked="" type="checkbox"/> 傾斜は見られない

利用に関する 所見	危険な状態(もしくは使用不能)であり、利用することはできない。
	要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない
	外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき
	<input checked="" type="checkbox"/> 大きな損傷はなく利用できる状態である
その他：	

復旧に関する 所見	全面的な取り壊し(復旧)が必要である。
	大規模な復旧工事が必要(可能)である。
	一部、中程度~軽微な復旧工事が必要(可能)である。
	<input checked="" type="checkbox"/> 特に復旧工事の必要はない。
その他：	

各施設の状況

【駐車場】

高台に位置しているため、津波による浸水はなく、目立った被害は見られない。



【トイレ】

目立った被害はなく、使用可能な状態である。



【東屋】

高台に位置しており、目立った被害は見られない。



【地名標識】

高台に位置しており、目立った被害は見られない。



【解説板類】

設置者の異なる複数の解説板が設置されているが、いずれも目立った被害は見られない。



魚つき保安林の解説板（宮城県）



魚つき保安林の解説板（宮城県）



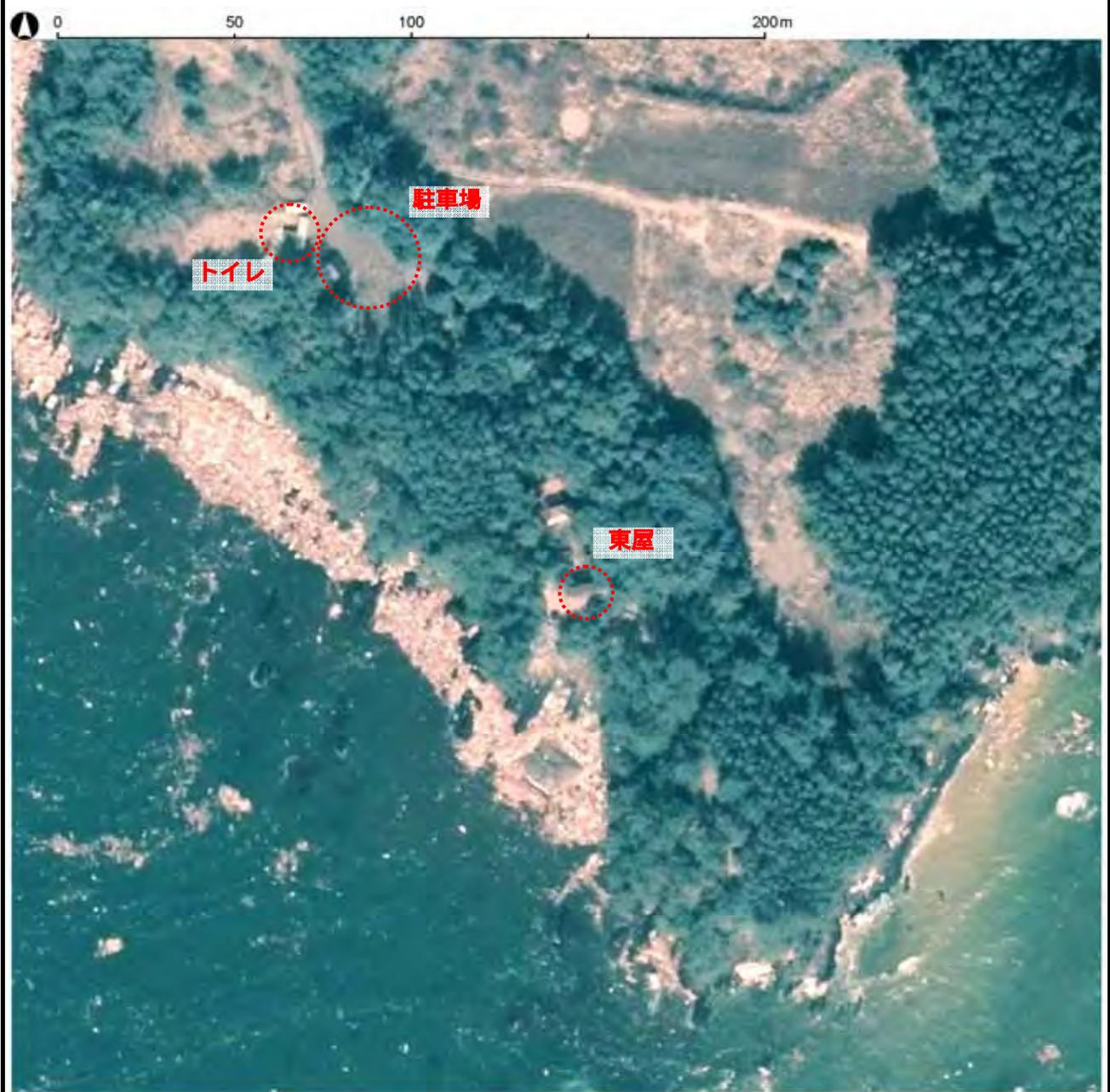
歌津崎の解説板（南三陸町）



密漁防止の解説板（志津川湾密漁防止対策委員会）

図面

この地区の大部分は高台であり、津波が到達していないため大きな被害は見られない。



被災後空中写真（国土地理院提供）

基本情報		位置
調査日	2011年9月14日	
調査時	11:45~12:05	
調査者	松井孝子、笠原岳洋	
都道府県市町村	宮城県南三陸町	
公園名	公園区域外	
地区名	魚竜館	
事業主体	不明	
規模・構造	RC造	
整備年度	不明	座標: X 141° 31' 50 Y 38° 43' 0'

1	外観 (全体)	全部が倒壊している	2	躯体	躯体に大きな損傷が見られる
		<input checked="" type="checkbox"/> 半分程度が倒壊している			躯体に中程度の損傷が見られる
		一部が倒壊している			<input checked="" type="checkbox"/> 躯体に軽微な損傷が見られる
		ほとんど被害なし			躯体に損傷は見られない
3	基礎	基礎に大きな損傷が見られる	4	壁	壁に大きな損傷が見られる
		基礎に中程度の損傷が見られる			壁に中程度の損傷が見られる
		基礎に軽微な損傷が見られる			<input checked="" type="checkbox"/> 壁に軽微な損傷が見られる
		<input checked="" type="checkbox"/> 基礎に損傷は見られない			壁に損傷は見られない
5	屋根	屋根に大きな損傷が見られる	6	傾斜	大きな傾斜が見られる
		屋根に中程度の損傷が見られる			中程度の傾斜が見られる
		<input checked="" type="checkbox"/> 屋根に軽微な損傷が見られる			軽微な傾斜が見られる
		屋根に損傷は見られない			<input checked="" type="checkbox"/> 傾斜は見られない
利用に関する 所見	<input checked="" type="checkbox"/> 危険な状態（もしくは使用不能）であり、利用することはできない。				
	要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき 大きな損傷はなく利用できる状態である その他：				
復旧に関する 所見	全面的な取り壊し（復旧）が必要である。				
	<input checked="" type="checkbox"/> 大規模な復旧工事が必要（可能）である。 一部、中程度～軽微な復旧工事が必要（可能）である。 特に復旧工事の必要はない。 その他：				

各施設の状況

【魚竜館】

外観からは軽微な損傷や窓ガラスの破壊が確認されるのみであるが、内部に大きな損傷を受けていることが予想される（本調査では内部を確認することはできなかった）。

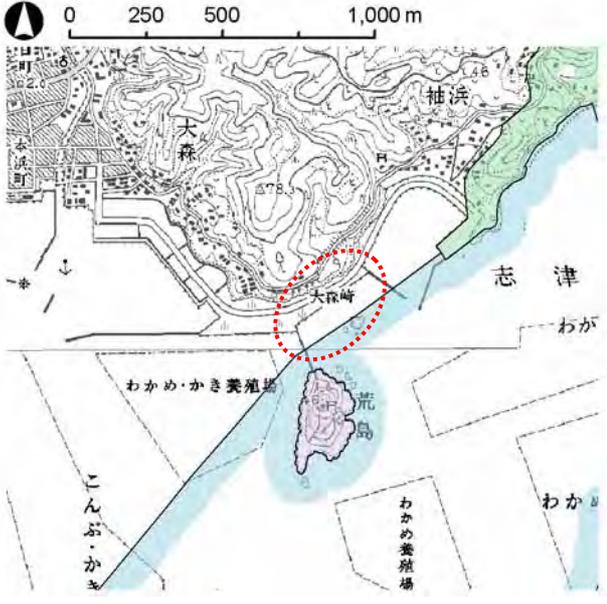


図面

魚竜館がある地区は全域が津波により浸水しており、大きな被害を受けている。



被災後空中写真（国土地理院提供）

基本情報		位置	
調査日	2011年9月14日	 <p>座標：X 141° 27' 41" Y 38° 40' 13"</p>	
調査時	12:10~12:50		
調査者	松井孝子、笠原岳洋		
都道府県市町村	宮城県南三陸町		
公園名	公園区域外		
地区名	袖浜		
事業主体	宮城県		
規模・構造	RC造(トイレ、更衣室、シャワー室)		
整備年度	不明		
1 外観 (全体)	<input checked="" type="checkbox"/> 全部が倒壊している	2 躯体	躯体に大きな損傷が見られる
	半分程度が倒壊している		躯体に中程度の損傷が見られる
	一部が倒壊している		躯体に軽微な損傷が見られる
	ほとんど被害なし		躯体に損傷は見られない
3 基礎	基礎に大きな損傷が見られる	4 壁	壁に大きな損傷が見られる
	基礎に中程度の損傷が見られる		壁に中程度の損傷が見られる
	基礎に軽微な損傷が見られる		壁に軽微な損傷が見られる
	基礎に損傷は見られない		壁に損傷は見られない
5 屋根	屋根に大きな損傷が見られる	6 傾斜	大きな傾斜が見られる
	屋根に中程度の損傷が見られる		中程度の傾斜が見られる
	屋根に軽微な損傷が見られる		<input checked="" type="checkbox"/> 軽微な傾斜が見られる
	屋根に損傷は見られない		傾斜は見られない
利用に関する 所見	<input checked="" type="checkbox"/> 危険な状態(もしくは使用不能)であり、利用することはできない。 要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要があり、当面利用は控えるべき 大きな損傷はなく利用できる状態である その他：		
	復旧に関する 所見	<input checked="" type="checkbox"/> 全面的な取り壊し(復旧)が必要である。 大規模な復旧工事が必要(可能)である。 一部、中程度~軽微な復旧工事が必要(可能)である。 特に復旧工事の必要はない。 その他：	

各施設の状況

【シャワー室・更衣室】

建物が全壊しており、原型を留めていない。基盤のみが残されている状態となっている。



【広場】

大部分の舗装は剥ぎ取られ、地面も大きくえぐられている。



【標識】

津波の際の避難誘導標識が設置されているが、津波により倒されているものや、傾けられているものがある。



図面

地区全体が津波により浸水しており、大きく被害を受けている。



被災後空中写真（国土地理院提供）

基本情報		位置
調査日	2011年7月28日	
調査時	17:30~17:45	
調査者	笠原岳洋、河島泰斗	
都道府県市町村	宮城県南三陸町	
公園名	南三陸金華山国定公園 (第1種特別地域、普通地域)	
地区名	荒島	
事業主体	不明	
規模・構造	-	
整備年度	不明	座標： X 141° 27' 43 Y 38° 40' 8

1	外観 (全体)	全部が倒壊している	2	躯体	躯体に大きな損傷が見られる
		半分程度が倒壊している			躯体に中程度の損傷が見られる
		<input checked="" type="checkbox"/> 一部が倒壊している			<input checked="" type="checkbox"/> 躯体に軽微な損傷が見られる
		ほとんど被害なし			躯体に損傷は見られない
3	基礎	基礎に大きな損傷が見られる	4	壁	壁に大きな損傷が見られる
		<input checked="" type="checkbox"/> 基礎に中程度の損傷が見られる			壁に中程度の損傷が見られる
		基礎に軽微な損傷が見られる			壁に軽微な損傷が見られる
		基礎に損傷は見られない			<input checked="" type="checkbox"/> 壁に損傷は見られない
5	屋根	屋根に大きな損傷が見られる	6	傾斜	大きな傾斜が見られる
		屋根に中程度の損傷が見られる			中程度の傾斜が見られる
		屋根に軽微な損傷が見られる			軽微な傾斜が見られる
		<input checked="" type="checkbox"/> 屋根に損傷は見られない			<input checked="" type="checkbox"/> 傾斜は見られない
利用に関する 所見	<input checked="" type="checkbox"/> 危険な状態（もしくは使用不能）であり、利用することはできない。				
	要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要があり、当面利用は控えるべき 大きな損傷はなく利用できる状態である その他：				
復旧に関する 所見	全面的な取り壊し（復旧）が必要である。				
	<input checked="" type="checkbox"/> 一部、中程度～軽微な復旧工事が必要（可能）である。 特に復旧工事の必要はない。 その他：				

各施設の状況

【歩道】

袖浜から荒島へ渡る歩道には手すりがあったと思われるが、ほぼ全壊の状態である。歩道そのものについては、1箇所（公園区域外）のみ舗装が剥がれて崩壊している部分がある（写真中段左）がその他は目立った損壊は見られず、歩くことには問題がない。ただし、手すりは全壊状態となっている。荒島の中へ入る歩道については、入り口付近の斜面が階段とともに崩壊しており、中へ入ることは不可能な状態となっている。また、入口の鳥居も根元を残して流出している。なお、公園区域外であるが、袖浜の歩道や広場等は大部分の舗装が剥がれた状態となっている。



荒島全景（袖浜より撮影）



荒島全景（袖浜-荒島間の歩道より撮影）



歩道の崩壊部分



袖浜-荒島間の歩道（手すりが全壊）



根元のみ残された鳥居



歩道の崩壊部分

図面

荒島は入り口の歩道が崩壊しており、中へ入ることができないため、それ以外の被害は把握できていない。袖浜から荒島へ渡る歩道に関しては、歩くことは問題ないが、津波が越流しており、全域にわたって手すりが損壊している。



基本情報		位置
調査日	2011年9月14日	<p>座標： X 141° 26 40 Y 38° 38 35</p>
調査時	13:10~13:20	
調査者	笠原岳洋、松井孝子	
都道府県市町村	宮城県南三陸町	
公園名	公園区域外	
地区名	さわやか公園	
事業主体	不明	
規模・構造	RC造(トイレ) 木造(休憩スペース)	
整備年度	不明	

1	外観 (全体)	全部が倒壊している	2	躯体	躯体に大きな損傷が見られる
		半分程度が倒壊している			躯体に中程度の損傷が見られる
		<input checked="" type="checkbox"/> 一部が倒壊している			躯体に軽微な損傷が見られる
		ほとんど被害なし			<input checked="" type="checkbox"/> 躯体に損傷は見られない
3	基礎	基礎に大きな損傷が見られる	4	壁	壁に大きな損傷が見られる
		基礎に中程度の損傷が見られる			壁に中程度の損傷が見られる
		基礎に軽微な損傷が見られる			壁に軽微な損傷が見られる
		<input checked="" type="checkbox"/> 基礎に損傷は見られない			<input checked="" type="checkbox"/> 壁に損傷は見られない
5	屋根	屋根に大きな損傷が見られる	6	傾斜	大きな傾斜が見られる
		屋根に中程度の損傷が見られる			中程度の傾斜が見られる
		屋根に軽微な損傷が見られる			軽微な傾斜が見られる
		<input checked="" type="checkbox"/> 屋根に損傷は見られない			<input checked="" type="checkbox"/> 傾斜は見られない
利用に関する 所見	危険な状態(もしくは使用不能)であり、利用することはできない。				
	<input checked="" type="checkbox"/> 要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき 大きな損傷はなく利用できる状態である その他：				
復旧に関する 所見	全面的な取り壊し(復旧)が必要である。				
	<input checked="" type="checkbox"/> 一部、中程度~軽微な復旧工事が必要(可能)である。 特に復旧工事の必要はない。 その他：				

各施設の状況

【トイレ】

建物は残されており、傾斜もなく、外観上は大きな被害が見られない。しかし、入口や内部はドアがはずれる等の被害が見られる。また、泥が内部に堆積しており、使用不可能な状態となっている。



外観



トイレ壁面の観光案内図



入口



内部の様子



内部の様子



内部の様子

【案内板】

さわやか公園は南三陸金華山国定公園の区域外であるが、国定公園の案内板が設置されている。案内板には目立った被害は見られない。



国定公園の案内板

【休憩スペース】

木製の屋根つき休憩スペースが設置されている。これについても目立った被害は見られない。



休憩スペース

【モニュメント】

南三陸町には、チリ地震津波をきっかけに交流がはじまったチリから送られたモアイ像が複数個所に設置されており、さわやか公園もその1つである。モアイ像は立った状態で残っているが、損壊した状態である。チリ地震津波に関連した解説板については、目立った被害は見られない。



モアイ像



志津川のモアイ像の由来に関する解説板



志津川のモアイ像の由来に関する解説板

図面

さわやか公園は海沿いに位置しており、公園内の全域が津波による被害を受けている。地形や地盤の改変等は見られない。



被災後空中写真（国土地理院提供）

基本情報		位置
調査日	2011年9月14日	<p>座標： X 141° 28' 27 Y 38° 38' 37</p>
調査時	13:20~13:30	
調査者	笠原岳洋、松井孝子	
都道府県市町村	宮城県南三陸町	
公園名	南三陸金華山国定公園 (第3種特別地域)	
地区名	自然環境活用センター	
事業主体	南三陸町	
規模・構造	RC造	
整備年度	不明	

1	外観 (全体)	全部が倒壊している	2	躯体	躯体に大きな損傷が見られる
		半分程度が倒壊している			躯体に中程度の損傷が見られる
		<input checked="" type="checkbox"/> 一部が倒壊している			<input checked="" type="checkbox"/> 躯体に軽微な損傷が見られる
		ほとんど被害なし			躯体に損傷は見られない
3	基礎	基礎に大きな損傷が見られる	4	壁	壁に大きな損傷が見られる
		<input checked="" type="checkbox"/> 基礎に中程度の損傷が見られる			壁に中程度の損傷が見られる
		基礎に軽微な損傷が見られる			<input checked="" type="checkbox"/> 壁に軽微な損傷が見られる
		基礎に損傷は見られない			壁に損傷は見られない
5	屋根	屋根に大きな損傷が見られる	6	傾斜	大きな傾斜が見られる
		屋根に中程度の損傷が見られる			中程度の傾斜が見られる
		屋根に軽微な損傷が見られる			軽微な傾斜が見られる
		<input checked="" type="checkbox"/> 屋根に損傷は見られない			<input checked="" type="checkbox"/> 傾斜は見られない
利用に関する 所見	<input checked="" type="checkbox"/> 危険な状態（もしくは使用不能）であり、利用することはできない。				
	要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要があり、当面利用は控えるべき 大きな損傷はなく利用できる状態である その他：				
復旧に関する 所見	全面的な取り壊し（復旧）が必要である。				
	大規模な復旧工事が必要（可能）である。 <input checked="" type="checkbox"/> 一部、中程度～軽微な復旧工事が必要（可能）である。 特に復旧工事の必要はない。 その他：				

各施設の状況

【自然環境活用センター】

建物は残されており、傾斜もないが外壁には傷が見られる。また、地盤がえぐられている等、基礎にも被害が見られる。ほとんどの窓はなくなっており、内部の天井もはずれてむき出しの状態となっている。なお、調査日時点ではボランティア受付センターとして利用されていた。



外観



正面



内部の様子



天井の様子



基礎



外壁

図面

自然環境活用センターは海沿いに位置しているため、周辺一帯が津波による被害を受けている。



基本情報		位置
調査日	2011年9月14日	<p>座標：X 141°31'43 Y 38°38'6</p>
調査時	13:50~14:50	
調査者	笠原岳洋、松井孝子	
都道府県市町村	宮城県南三陸町・石巻市	
公園名	南三陸金華山国定公園 (第1~2種特別地域)	
地区名	神割崎	
事業主体	宮城県、南三陸町、石巻市	
規模・構造	RC造(トイレ、観光プラザ)、木造(東屋)	
整備年度	不明	

1	外観 (全体)	全部が倒壊している	2	躯体	躯体に大きな損傷が見られる
		半分程度が倒壊している			躯体に中程度の損傷が見られる
		<input checked="" type="checkbox"/> 一部が倒壊している			躯体に軽微な損傷が見られる
		<input checked="" type="checkbox"/> ほとんど被害なし			<input checked="" type="checkbox"/> 躯体に損傷は見られない

3	基礎	基礎に大きな損傷が見られる	4	壁	壁に大きな損傷が見られる
		基礎に中程度の損傷が見られる			壁に中程度の損傷が見られる
		基礎に軽微な損傷が見られる			壁に軽微な損傷が見られる
		<input checked="" type="checkbox"/> 基礎に損傷は見られない			<input checked="" type="checkbox"/> 壁に損傷は見られない

5	屋根	屋根に大きな損傷が見られる	6	傾斜	大きな傾斜が見られる
		屋根に中程度の損傷が見られる			中程度の傾斜が見られる
		屋根に軽微な損傷が見られる			軽微な傾斜が見られる
		<input checked="" type="checkbox"/> 屋根に損傷は見られない			<input checked="" type="checkbox"/> 傾斜は見られない

利用に関する 所見	危険な状態(もしくは使用不能)であり、利用することはできない。
	<input checked="" type="checkbox"/> 要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき 大きな損傷はなく利用できる状態である
	<input checked="" type="checkbox"/> その他： <u>手すりが損壊した神割崎付近の歩道以外は利用上問題ない</u>

復旧に関する 所見	全面的な取り壊し(復旧)が必要である。
	大規模な復旧工事が必要(可能)である。 <input checked="" type="checkbox"/> 一部、中程度~軽微な復旧工事が必要(可能)である。 特に復旧工事の必要はない。
	その他：

各施設の状況

【観光プラザ】

この地区の拠点施設であり、海沿いに建っているが高台であるため津波は到達しておらず、目立った被害は見られない。レストラン等も営業している。



外観



外観

【トイレ】

キャンプ場内を含め、神割崎地区には複数のトイレが設置されている。いずれも高台にあるため大きな被害は見られず、使用可能な状態である。神割崎入口付近のトイレについては、使用可能な状態であるが、地盤のゆがみ等が見られる。



観光プラザ付近のトイレ



キャンプ場内のトイレ



神割崎入口付近のトイレ



トイレ前のゆがんだ地盤

【駐車場】

複数の駐車場があるが、いずれも高台に位置しており、目立った被害は見られない。地盤のゆがみ等も確認されなかった。



観光プラザ付近の駐車場



キャンプ場駐車場



神割崎入口付近の駐車場

【東屋】

複数の東屋があるが、いずれも目立った被害は見られない。



神割崎入口付近の東屋



キャンプ場内の東屋

【標識類】

損壊している地名標識を1つ確認したが、その他には大きな被害は見られなかった。



損壊した地名標識



指示標識

【案内板類】

複数個所に案内板が設置されているが、いずれも目立った被害は見られない。



国定公園の案内板



キャンプ場の案内板



オートキャンプ場の案内板



名勝の解説板

【キャンプ施設】

キャンプ場は全体が高台に位置しており、目立った被害は見られない。



炊事場



炊事場



宿泊施設

【歩道】

神割崎周辺の歩道については、一部、手すりが損壊している。神割崎へ降りる歩道は調査日時点で立入禁止となっていた。歩道そのものに被害は見られないことから、手すりの破損により安全性が確保できないため、立入禁止にしたものと思われる。



東屋前の階段（手すりが損壊）



神割崎へ降りる歩道の入口付近



立入禁止の表示



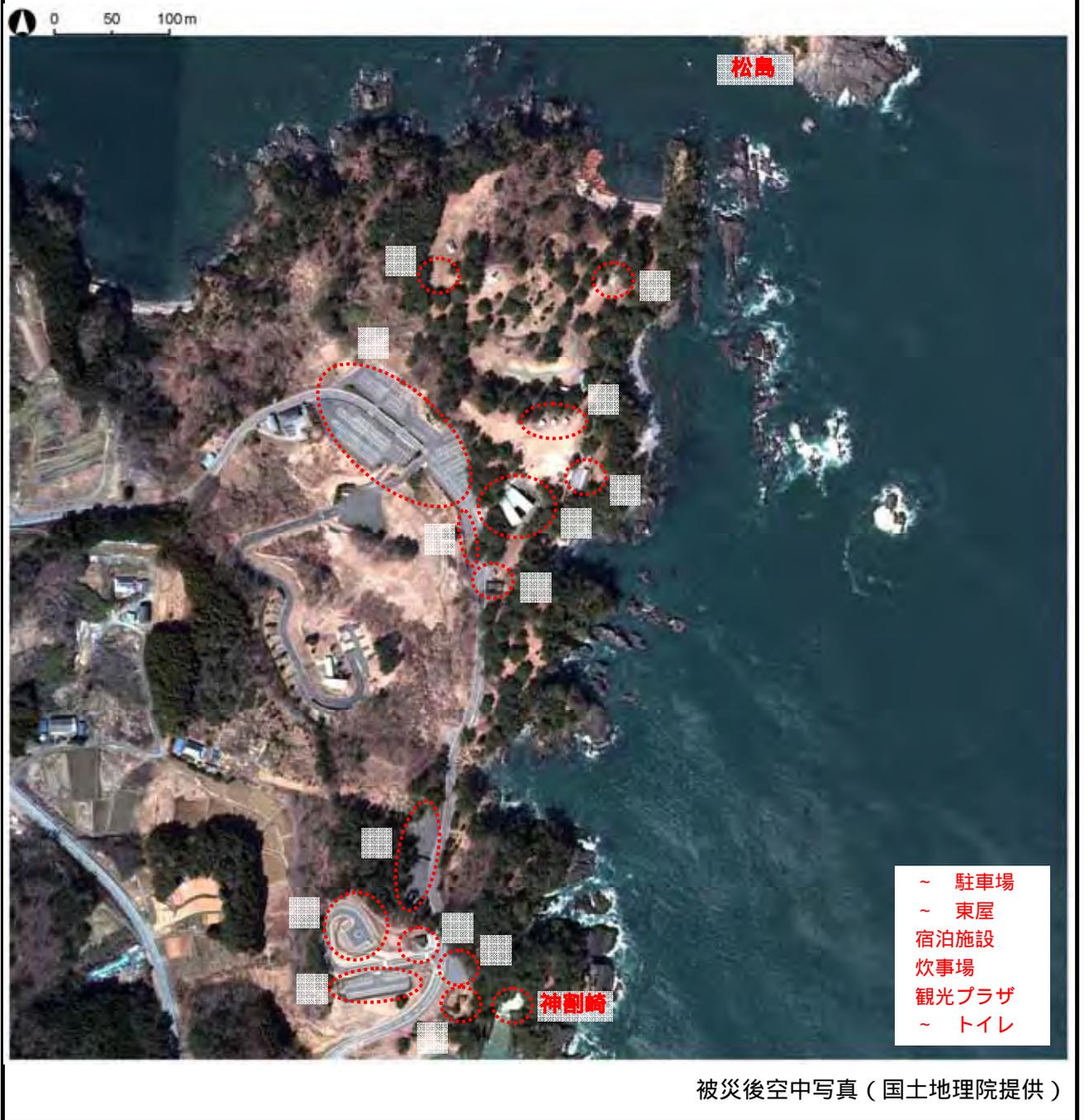
損壊した手すり

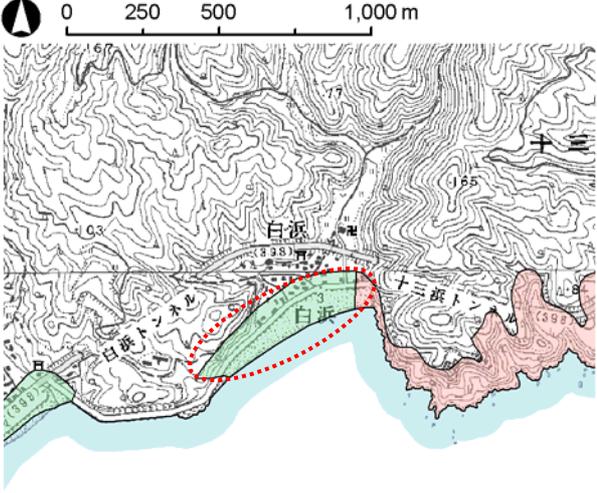


損壊した手すり

図面

神割崎には多数の施設が整備されているが、その多くは高台に位置しているため、大きな被害は見られなかった。



基本情報		位置
調査日	2011年9月14日	 <p>座標： X 141° 28' 29" Y 38° 35' 5"</p>
調査時	15:10~15:30	
調査者	笠原岳洋、松井孝子	
都道府県市町村	宮城県石巻市	
公園名	南三陸金華山国定公園 (第3種特別地域)	
地区名	白浜(追波湾)	
事業主体	不明	
規模・構造	RC造	
整備年度	不明	

1	外観 (全体)	全部が倒壊している	2	躯体	躯体に大きな損傷が見られる
		半分程度が倒壊している			躯体に中程度の損傷が見られる
	<input checked="" type="checkbox"/>	一部が倒壊している			躯体に軽微な損傷が見られる
		ほとんど被害なし		<input checked="" type="checkbox"/>	躯体に損傷は見られない
3	基礎	基礎に大きな損傷が見られる	4	壁	壁に大きな損傷が見られる
		基礎に中程度の損傷が見られる			壁に中程度の損傷が見られる
		基礎に軽微な損傷が見られる		<input checked="" type="checkbox"/>	壁に軽微な損傷が見られる
	<input checked="" type="checkbox"/>	基礎に損傷は見られない			壁に損傷は見られない
5	屋根	屋根に大きな損傷が見られる	6	傾斜	大きな傾斜が見られる
		屋根に中程度の損傷が見られる			中程度の傾斜が見られる
		屋根に軽微な損傷が見られる			軽微な傾斜が見られる
	<input checked="" type="checkbox"/>	屋根に損傷は見られない		<input checked="" type="checkbox"/>	傾斜は見られない
利用に関する 所見	<input checked="" type="checkbox"/> 危険な状態(もしくは使用不能)であり、利用することはできない。				
	要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要があり、当面利用は控えるべき 大きな損傷はなく利用できる状態である その他：				
復旧に関する 所見	全面的な取り壊し(復旧)が必要である。				
	<input checked="" type="checkbox"/> 一部、中程度~軽微な復旧工事が必要(可能)である。 特に復旧工事の必要はない。 その他：				

各施設の状況

【トイレ】

白浜は海水浴場となっており、2箇所のトイレがある。いずれも外観上は大きな被害は見られないが、内部はブースドア等が損壊している。また、砂が内部に入り込んでおり、使用は不可能な状態である。地盤がえぐられたことにより、いずれのトイレも基礎部分が露出しているが傾き等は見られない。



西側のトイレ正面



西側のトイレ側面



西側のトイレ内部の様子



東側のトイレ外観



東側のトイレ基礎



東側のトイレ内部

【水飲み場】

数個の蛇口がはずれており、また、残っている部分についても、水は出ず、使用不可能な状態である。

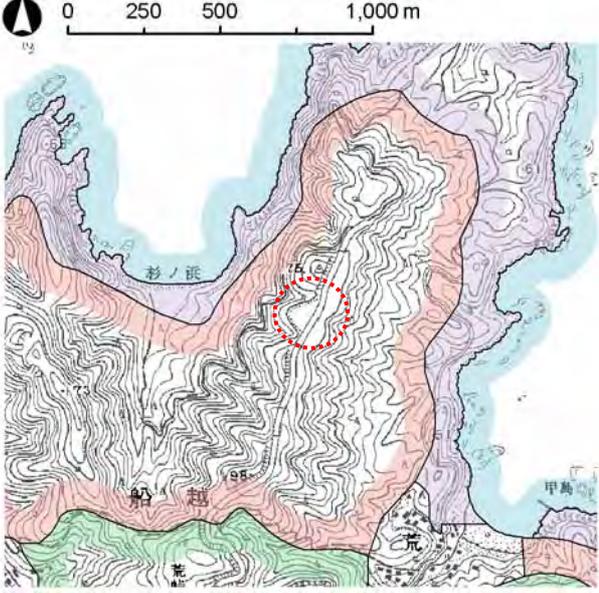


水飲み場

図面

白浜地区は海水浴場のみでなく、周囲の集落も含めて、津波による甚大な被害を受けている。



基本情報		位置
調査日	2011年9月14日	 <p>座標：X 141°31'28 Y 38°32'18</p>
調査時	17:00~17:15	
調査者	笠原岳洋、松井孝子	
都道府県市町村	宮城県石巻市	
公園名	南三陸金華山国定公園 (第2種特別地域)	
地区名	峠崎園地	
事業主体	不明	
規模・構造	木造	
整備年度	不明	

1	外観 (全体)	全部が倒壊している	2	躯体	躯体に大きな損傷が見られる
		半分程度が倒壊している			躯体に中程度の損傷が見られる
		一部が倒壊している			躯体に軽微な損傷が見られる
		<input checked="" type="checkbox"/> ほとんど被害なし			<input checked="" type="checkbox"/> 躯体に損傷は見られない
3	基礎	基礎に大きな損傷が見られる	4	壁	壁に大きな損傷が見られる
		基礎に中程度の損傷が見られる			壁に中程度の損傷が見られる
		基礎に軽微な損傷が見られる			壁に軽微な損傷が見られる
		<input checked="" type="checkbox"/> 基礎に損傷は見られない			<input checked="" type="checkbox"/> 壁に損傷は見られない
5	屋根	屋根に大きな損傷が見られる	6	傾斜	大きな傾斜が見られる
		屋根に中程度の損傷が見られる			中程度の傾斜が見られる
		屋根に軽微な損傷が見られる			軽微な傾斜が見られる
		<input checked="" type="checkbox"/> 屋根に損傷は見られない			<input checked="" type="checkbox"/> 傾斜は見られない
利用に関する 所見		危険な状態（もしくは使用不能）であり、利用することはできない。 要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要があり、当面利用は控えるべき 大きな損傷はなく利用できる状態である <input checked="" type="checkbox"/> その他：施設そのものに被害はないが、駐車場に仮設住宅が設営されている			
復旧に関する 所見		全面的な取り壊し（復旧）が必要である。 大規模な復旧工事が必要（可能）である。 一部、中程度～軽微な復旧工事が必要（可能）である。 <input checked="" type="checkbox"/> 特に復旧工事の必要はない。 その他：			

各施設の状況

【トイレ】

外観上は目立った被害は見られない。トイレは閉鎖されており、水道凍結防止のため3月末まで閉鎖するとの表示が張られていた。震災発生時点で凍結防止のため、閉鎖されていたが、そのまま閉鎖が解かれていない状態だと考えられる。



トイレ入口付近



トイレ側面

【休憩施設】

屋根つきの休憩施設が設置されており、いずれも目立った被害は見られない。



休憩施設



休憩施設

【ベンチ・街灯】

ベンチや街灯も設置されているが、いずれも目立った被害は見られない。



ベンチ・街灯

【その他】

調査日時点で、仮設住宅が設営されていた。

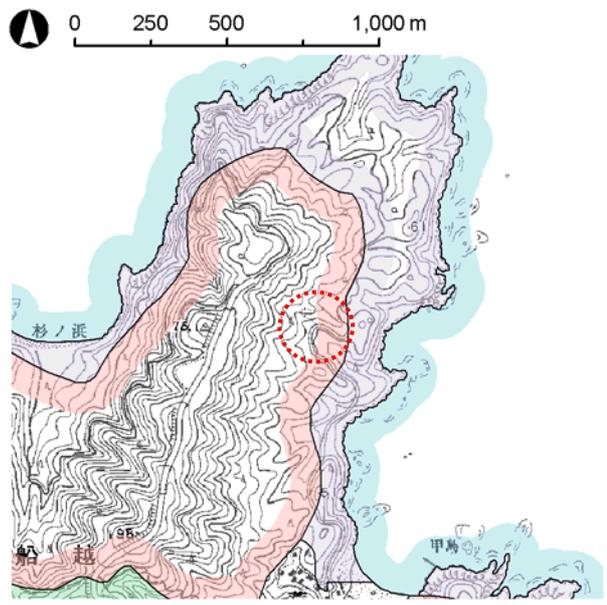


仮設住宅案内図

図面

高台にあるため津波は到達しておらず、地震による地盤の変化等も見られない。



基本情報		位置
調査日	2011年9月14日	 <p>座標：X 141°31'44 Y 38°32'23</p>
調査時	16:45~17:00	
調査者	笠原岳洋、松井孝子	
都道府県市町村	宮城県石巻市	
公園名	南三陸金華山国定公園 (第2種特別地域)	
地区名	峠崎自然公園	
事業主体	不明	
規模・構造	木造	
整備年度	不明	

1	外観 (全体)	全部が倒壊している	2	躯体	躯体に大きな損傷が見られる
		半分程度が倒壊している			躯体に中程度の損傷が見られる
		一部が倒壊している			躯体に軽微な損傷が見られる
		<input checked="" type="checkbox"/> ほとんど被害なし			<input checked="" type="checkbox"/> 躯体に損傷は見られない

3	基礎	基礎に大きな損傷が見られる	4	壁	壁に大きな損傷が見られる
		基礎に中程度の損傷が見られる			壁に中程度の損傷が見られる
		基礎に軽微な損傷が見られる			壁に軽微な損傷が見られる
		<input checked="" type="checkbox"/> 基礎に損傷は見られない			<input checked="" type="checkbox"/> 壁に損傷は見られない

5	屋根	屋根に大きな損傷が見られる	6	傾斜	大きな傾斜が見られる
		屋根に中程度の損傷が見られる			中程度の傾斜が見られる
		屋根に軽微な損傷が見られる			軽微な傾斜が見られる
		<input checked="" type="checkbox"/> 屋根に損傷は見られない			<input checked="" type="checkbox"/> 傾斜は見られない

利用に関する 所見	危険な状態（もしくは使用不能）であり、利用することはできない。
	要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない
	外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき 大きな損傷はなく利用できる状態である
	<input checked="" type="checkbox"/> その他：施設そのものに被害はないが、トイレは閉鎖された状態である

復旧に関する 所見	全面的な取り壊し（復旧）が必要である。
	大規模な復旧工事が必要（可能）である。
	一部、中程度～軽微な復旧工事が必要（可能）である。
	<input checked="" type="checkbox"/> 特に復旧工事の必要はない。 その他：

各施設の状況

【トイレ】

外観上は目立った被害は見られない。トイレは閉鎖されており、水道凍結防止のため3月末まで閉鎖するとの表示の横に、震災のため当分の間使用を禁ずるとの表示が張ってあるため、震災前から閉鎖されていたものをそのまま使用禁止にしているものと思われる。



トイレ入口付近



トイレ側面

【案内板】

峠崎自然公園（恐竜ランド）の案内板が設置されており、目立った被害は見られない。



案内板

【遊具】

大型の遊具が多数設置されているが、目立った被害は見られなかった。



恐竜の形をした遊具

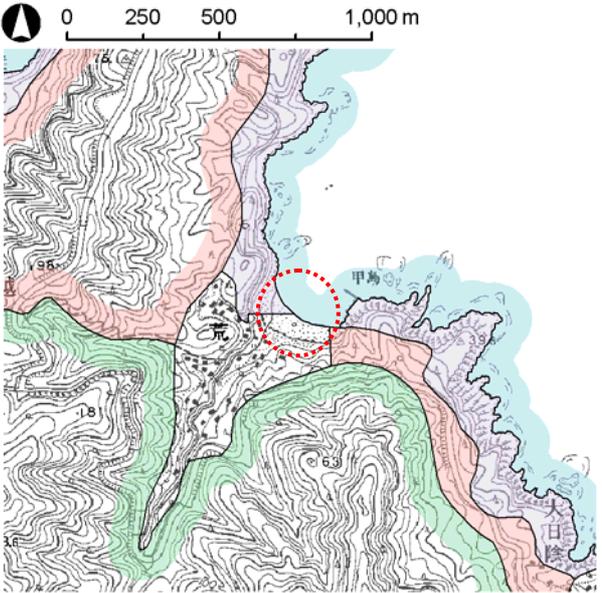


恐竜の形をした遊具

図面

高台にあるため津波は到達しておらず、地震による地盤の変化等も見られない。



基本情報		位置
調査日	2011年9月14日	 <p>座標： X 141° 31' 53" Y 38° 31' 55"</p>
調査時	16:45~17:00	
調査者	笠原岳洋、松井孝子	
都道府県市町村	宮城県石巻市	
公園名	公園区域外/ 南三陸金華山国定公園(第1種特別地域)	
地区名	荒浜海水浴場	
事業主体	不明	
規模・構造	RC造	
整備年度	不明	

1	外観 (全体)	<input checked="" type="checkbox"/> 全部が倒壊している	2	躯体	<input checked="" type="checkbox"/> 躯体に大きな損傷が見られる
		<input type="checkbox"/> 半分程度が倒壊している			<input type="checkbox"/> 躯体に中程度の損傷が見られる
		<input type="checkbox"/> 一部が倒壊している			<input type="checkbox"/> 躯体に軽微な損傷が見られる
		<input type="checkbox"/> ほとんど被害なし			<input type="checkbox"/> 躯体に損傷は見られない
3	基礎	<input checked="" type="checkbox"/> 基礎に大きな損傷が見られる	4	壁	<input checked="" type="checkbox"/> 壁に大きな損傷が見られる
		<input type="checkbox"/> 基礎に中程度の損傷が見られる			<input type="checkbox"/> 壁に中程度の損傷が見られる
		<input type="checkbox"/> 基礎に軽微な損傷が見られる			<input type="checkbox"/> 壁に軽微な損傷が見られる
		<input type="checkbox"/> 基礎に損傷は見られない			<input type="checkbox"/> 壁に損傷は見られない
5	屋根	<input checked="" type="checkbox"/> 屋根に大きな損傷が見られる	6	傾斜	<input checked="" type="checkbox"/> 大きな傾斜が見られる
		<input type="checkbox"/> 屋根に中程度の損傷が見られる			<input type="checkbox"/> 中程度の傾斜が見られる
		<input type="checkbox"/> 屋根に軽微な損傷が見られる			<input type="checkbox"/> 軽微な傾斜が見られる
		<input type="checkbox"/> 屋根に損傷は見られない			<input type="checkbox"/> 傾斜は見られない
利用に関する 所見	<input checked="" type="checkbox"/> 危険な状態(もしくは使用不能)であり、利用することはできない。 要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき 大きな損傷はなく利用できる状態である その他：施設そのものに被害はないが、トイレは閉鎖された状態である				
復旧に関する 所見	<input checked="" type="checkbox"/> 全面的な取り壊し(復旧)が必要である。 大規模な復旧工事が必要(可能)である。 一部、中程度~軽微な復旧工事が必要(可能)である。 特に復旧工事の必要はない。 その他：				

各施設の状況

【トイレ】

上半分は消失し、全壊している。また、基礎も大きく損壊しており、復旧は困難であると思われる。



トイレ全景



トイレ全景



トイレ入口付近



トイレ入口付近



トイレ内部



トイレ入口内部

図面

全域が津波により浸水しており、後背部の集落とあわせて甚大な被害を受けている。

0 50 100m



被災後空中写真（国土地理院提供）

基本情報		位置
調査日	2011年6月16日	
調査時	13:20~13:50	
調査者	松井孝子、岩本幹彦、笠原岳洋	
都道府県市町村	宮城県女川町	
公園名	南三陸金華山国定公園 (東側のみ第2種特別地域)	
地区名	崎山展望公園	
事業主体	不明(案内板の問い合わせ先は女川町観光協会)	
規模・構造	木造(トイレ)	
整備年度	不明	座標: X 141° 28' 5 Y 38° 26' 22

1	外観 (全体)	全部が倒壊している	2	躯体	躯体に大きな損傷が見られる
		半分程度が倒壊している			躯体に中程度の損傷が見られる
		一部が倒壊している			躯体に軽微な損傷が見られる
		<input checked="" type="checkbox"/> ほとんど被害なし			<input checked="" type="checkbox"/> 躯体に損傷は見られない

3	基礎	基礎に大きな損傷が見られる	4	壁	壁に大きな損傷が見られる
		<input checked="" type="checkbox"/> 基礎に中程度の損傷が見られる			壁に中程度の損傷が見られる
		基礎に軽微な損傷が見られる			壁に軽微な損傷が見られる
		基礎に損傷は見られない			<input checked="" type="checkbox"/> 壁に損傷は見られない

5	屋根	屋根に大きな損傷が見られる	6	傾斜	大きな傾斜が見られる
		屋根に中程度の損傷が見られる			中程度の傾斜が見られる
		屋根に軽微な損傷が見られる			<input checked="" type="checkbox"/> 軽微な傾斜が見られる
		<input checked="" type="checkbox"/> 屋根に損傷は見られない			傾斜は見られない

利用に関する 所見	危険な状態(もしくは使用不能)であり、利用することはできない。
	要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない
	<input checked="" type="checkbox"/> 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき 大きな損傷はなく利用できる状態である
	その他:

復旧に関する 所見	全面的な取り壊し(復旧)が必要である。
	大規模な復旧工事が必要(可能)である。
	<input checked="" type="checkbox"/> 一部、中程度~軽微な復旧工事が必要(可能)である。 特に復旧工事の必要はない。
	その他:

各施設の状況

【崎山展望公園入り口】

現在は立ち入り禁止となっている。入り口付近に駐車場があるが、目立った被害は見られず、使用可能な状態である。



公園入口

【園路】

元の地盤が歪んでおり、所々に地割れが発生している。地盤の歪みの影響を受けて舗装材が剥がれたり、道が陥没するといった被害が発生している。



歩道の損壊箇所



歩道の崩壊箇所



地割れによる歩道の損傷

【トイレ】

トイレの建物や内部の便器等には目立った被害は見られず、使用可能な状態であると思われる。ただし、トイレの周囲においても地盤の歪みによる陥没が見られ、補修が必要であると思われる。



トイレ全景



陥没箇所



陥没箇所



陥没箇所

【案内板】

入り口付近と展望地に案内板が設置されているが、いずれも被害は見られない。



入口横の案内板



展望地点の案内板

【東屋】

東屋は 2 箇所設置されている。いずれも東屋そのものには被害は見られない。東側の東屋（写真下・右）については、基礎のコンクリートに亀裂が入り、中央で分断された状態となっている。



公園中央の東屋



公園東部の東屋



東屋基礎の亀裂

【遊具】

すべり台付近に地割れが見られるが、遊具そのものには外観上の被害は確認されなかった。



【その他の施設】

上記の施設の他に風車、公衆電話、石碑があるが、いずれも外観上の被害は見られない。ただし、風車は地盤の変化の影響を受けて傾いてしまっている（写真左）。また、公衆電話の周囲も地盤の変化により小規模な陥没、園路の崩壊が起きている（写真中）。



風車



公衆電話



記念碑

図面

施設そのものに大きな被害はないが、全体的に地盤が大きく歪んでいる。



被災後空中写真（国土地理院提供）

基本情報		位置
調査日	2011年9月28日	<p>座標：X 141° 5 39 Y 38° 22 43</p>
調査時	15:40~16:00	
調査者	岩本幹彦、岩崎史知	
都道府県市町村	宮城県松島町	
公園名	松島県立自然公園 (普通地域)	
地区名	手樽海浜公園	
事業主体	不明	
規模・構造	木造	
整備年度	不明	

1	外観 (全体)	全部が倒壊している	2	躯体	躯体に大きな損傷が見られる
		半分程度が倒壊している			躯体に中程度の損傷が見られる
	<input checked="" type="checkbox"/>	一部が倒壊している			躯体に軽微な損傷が見られる
		ほとんど被害なし		<input checked="" type="checkbox"/>	躯体に損傷は見られない
3	基礎	基礎に大きな損傷が見られる	4	壁	壁に大きな損傷が見られる
		基礎に中程度の損傷が見られる			壁に中程度の損傷が見られる
	<input checked="" type="checkbox"/>	基礎に軽微な損傷が見られる			壁に軽微な損傷が見られる
		<input checked="" type="checkbox"/> 基礎に損傷は見られない		<input checked="" type="checkbox"/>	壁に損傷は見られない
5	屋根	屋根に大きな損傷が見られる	6	傾斜	大きな傾斜が見られる
		屋根に中程度の損傷が見られる			中程度の傾斜が見られる
	<input checked="" type="checkbox"/>	屋根に軽微な損傷が見られる			軽微な傾斜が見られる
		<input checked="" type="checkbox"/> 屋根に損傷は見られない		<input checked="" type="checkbox"/>	傾斜は見られない
利用に関する 所見	危険な状態（もしくは使用不能）であり、利用することはできない。				
	要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない				
	<input checked="" type="checkbox"/>	外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき			
	<input checked="" type="checkbox"/>	大きな損傷はなく利用できる状態である			
		その他：			
復旧に関する 所見	全面的な取り壊し（復旧）が必要である。				
	大規模な復旧工事が必要（可能）である。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	一部、中程度～軽微な復旧工事が必要（可能）である。			
		特に復旧工事の必要はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	その他：地盤沈下への対応			

各施設の状況

【歩道・広場】

歩道や広場は舗装が一部損壊している。また、海岸部の広場は地盤沈下により満潮時には浸水する。



歩道



広場



広場



広場に降りる階段

【トイレ】

建物自体に目立った損傷は見られないが周辺の地盤が陥落しており基礎が浮いた状態となっている。入口がトタン板で覆われ使用禁止となっている。



トイレ全景



トイレ入口

図面

公園の海岸部が現在も地盤沈下により浸水しており、公園全体が進入禁止となっている。



被災後空中写真（国土地理院提供）

基本情報		位置
調査日	2011年9月28日	<p>座標：X 141°35' Y 38°22'12"</p>
調査時	15:00~15:10	
調査者	岩本幹彦、岩崎史知	
都道府県市町村	宮城県松島町	
公園名	松島県立自然公園 (普通地域)	
地区名	松島海岸中央広場	
事業主体	不明	
規模・構造	RC造	
整備年度	不明	

1	外観 (全体)	全部が倒壊している	2	躯体	躯体に大きな損傷が見られる
		半分程度が倒壊している			躯体に中程度の損傷が見られる
		一部が倒壊している			躯体に軽微な損傷が見られる
		<input checked="" type="checkbox"/> ほとんど被害なし			<input checked="" type="checkbox"/> 躯体に損傷は見られない
3	基礎	基礎に大きな損傷が見られる	4	壁	壁に大きな損傷が見られる
		基礎に中程度の損傷が見られる			壁に中程度の損傷が見られる
		基礎に軽微な損傷が見られる			壁に軽微な損傷が見られる
		<input checked="" type="checkbox"/> 基礎に損傷は見られない			<input checked="" type="checkbox"/> 壁に損傷は見られない
5	屋根	屋根に大きな損傷が見られる	6	傾斜	大きな傾斜が見られる
		屋根に中程度の損傷が見られる			中程度の傾斜が見られる
		屋根に軽微な損傷が見られる			軽微な傾斜が見られる
		<input checked="" type="checkbox"/> 屋根に損傷は見られない			<input checked="" type="checkbox"/> 傾斜は見られない
利用に関する 所見	危険な状態(もしくは使用不能)であり、利用することはできない。				
	要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない				
	<input checked="" type="checkbox"/> 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要があり、当面利用は控えるべき				
	<input checked="" type="checkbox"/> 大きな損傷はなく利用できる状態である				
	その他：				
復旧に関する 所見	全面的な取り壊し(復旧)が必要である。				
	大規模な復旧工事が必要(可能)である。				
	<input checked="" type="checkbox"/> 一部、中程度~軽微な復旧工事が必要(可能)である。				
	特に復旧工事の必要はない。				
	<input checked="" type="checkbox"/> その他：地盤沈下への対応				

各施設の状況

【歩道・駐車場】

歩道は舗装が一部損壊しており、補修工事中である。また、遊覧船乗り場への歩道は地盤沈下により満潮時に浸水するため、応急的に嵩上げされている。駐車場は舗装等には目立った被害は見られないが、地盤沈下により満潮時には浸水する。



歩道



遊覧船乗り場



駐車場

【トイレ】

外観上は目立った損傷は見られないが、入口ドアが破損しており使用禁止となっている。



トイレ全景



トイレ内部

【レストハウス】

レストハウスは外観上は目立った損傷は見られないが、浸水により使用禁止となっており、隣接して仮設の乗船券売場が設置されている。



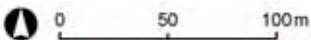
レストハウス全景
(右側は仮設の乗船券売場)



レストハウス入口

図面

広場の大部分が津波により浸水しており、トイレが損壊しているほか、地盤沈下によりレストハウスは使用禁止となっている。



被災後空中写真(国土地理院提供)

基本情報		位置
調査日	2011年9月28日	<p>座標：X 141°34'41 Y 38°21'49</p>
調査時	11:50~12:10	
調査者	岩本幹彦、岩崎史知	
都道府県市町村	宮城県松島町	
公園名	松島県立自然公園 (普通地域)	
地区名	浪打浜海浜公園	
事業主体	不明	
規模・構造	RC造、木造	
整備年度	不明	

1	外観 (全体)	全部が倒壊している	2	躯体	躯体に大きな損傷が見られる
		半分程度が倒壊している			躯体に中程度の損傷が見られる
		<input checked="" type="checkbox"/> 一部が倒壊している			躯体に軽微な損傷が見られる
		<input checked="" type="checkbox"/> ほとんど被害なし			<input checked="" type="checkbox"/> 躯体に損傷は見られない
3	基礎	基礎に大きな損傷が見られる	4	壁	壁に大きな損傷が見られる
		基礎に中程度の損傷が見られる			壁に中程度の損傷が見られる
		基礎に軽微な損傷が見られる			壁に軽微な損傷が見られる
		<input checked="" type="checkbox"/> 基礎に損傷は見られない			<input checked="" type="checkbox"/> 壁に損傷は見られない
5	屋根	屋根に大きな損傷が見られる	6	傾斜	大きな傾斜が見られる
		屋根に中程度の損傷が見られる			中程度の傾斜が見られる
		屋根に軽微な損傷が見られる			軽微な傾斜が見られる
		<input checked="" type="checkbox"/> 屋根に損傷は見られない			<input checked="" type="checkbox"/> 傾斜は見られない
利用に関する 所見	危険な状態（もしくは使用不能）であり、利用することはできない。				
	要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない				
	<input checked="" type="checkbox"/> 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき				
	<input checked="" type="checkbox"/> 大きな損傷はなく利用できる状態である				
	その他：				
復旧に関する 所見	全面的な取り壊し（復旧）が必要である。				
	大規模な復旧工事が必要（可能）である。				
	<input checked="" type="checkbox"/> 一部、中程度～軽微な復旧工事が必要（可能）である。				
	<input checked="" type="checkbox"/> 特に復旧工事の必要はない。				
	その他：				

各施設の状況

【歩道・駐車場】

歩道は舗装が一部損壊しているが、利用可能な状態である。波打ち際の階段は、地盤沈下により立ち入り禁止箇所が設けられている。駐車場は舗装には目立った被害は見られないが、ガードレールや進入禁止用ポールが津波により屈曲している。



歩道



歩道



駐車場

【トイレ】

外観上は目立った損傷は見られないが、入口ドアが破損しており使用禁止となっている。



トイレ全景



トイレ入口



トイレ内部

【東屋・遊具等】

全域が浸水したが、目立った被害は見られない。



東屋



遊具等

図面

公園全域が津波により浸水したが、松島湾の島しょにより津波の波力が減退し、また後背地には施設がほとんどなく、被害は少ない。



被災後空中写真（国土地理院提供）

基本情報		位置
調査日	2011年9月28日	<p>座標：X 141°42 Y 38°19'10</p>
調査時	10:50~11:20	
調査者	岩本幹彦、岩崎史知	
都道府県市町村	宮城県七ヶ浜町	
公園名	松島県立自然公園 (普通地域)	
地区名	多聞山	
事業主体	不明	
規模・構造	木造、石造	
整備年度	不明	

1	外観 (全体)	全部が倒壊している	2	躯体	躯体に大きな損傷が見られる
		半分程度が倒壊している			躯体に中程度の損傷が見られる
	<input checked="" type="checkbox"/> 一部が倒壊している				躯体に軽微な損傷が見られる
	<input checked="" type="checkbox"/> ほとんど被害なし			<input checked="" type="checkbox"/> 躯体に損傷は見られない	
3	基礎	基礎に大きな損傷が見られる	4	壁	壁に大きな損傷が見られる
		基礎に中程度の損傷が見られる			壁に中程度の損傷が見られる
	基礎に軽微な損傷が見られる			壁に軽微な損傷が見られる	
	<input checked="" type="checkbox"/> 基礎に損傷は見られない			<input checked="" type="checkbox"/> 壁に損傷は見られない	
5	屋根	屋根に大きな損傷が見られる	6	傾斜	大きな傾斜が見られる
		屋根に中程度の損傷が見られる			中程度の傾斜が見られる
	屋根に軽微な損傷が見られる			軽微な傾斜が見られる	
	<input checked="" type="checkbox"/> 屋根に損傷は見られない			<input checked="" type="checkbox"/> 傾斜は見られない	
利用に関する所見	危険な状態（もしくは使用不能）であり、利用することはできない。				
	要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない				
	外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき				
	<input checked="" type="checkbox"/> 大きな損傷はなく利用できる状態である				
	その他：				
復旧に関する所見	全面的な取り壊し（復旧）が必要である。				
	大規模な復旧工事が必要（可能）である。				
	<input checked="" type="checkbox"/> 一部、中程度～軽微な復旧工事が必要（可能）である。				
	<input checked="" type="checkbox"/> 特に復旧工事の必要はない。				
	その他：流出した案内板の再設置				

各施設の状況

【トイレ】

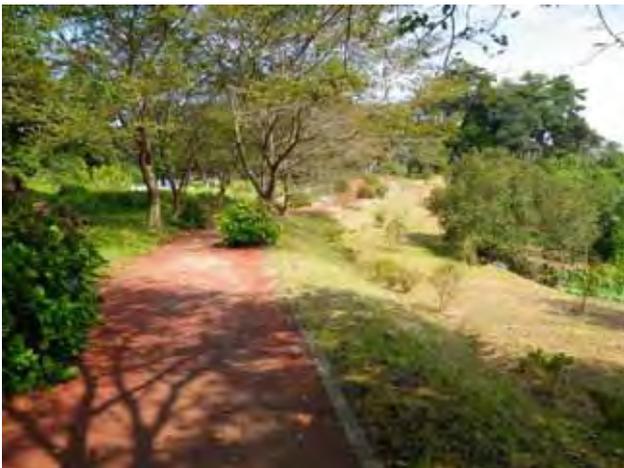
目立った被害は見られないが、手洗い場以外の水は出ない。



トイレ

【歩道・案内標識・ベンチ等】

津波による浸水はなく、地震による被害も見られない。



歩道



案内板



ベンチ

【灯笼】

地震により、毘沙門堂の石灯笼が倒壊している。



毘沙門堂の灯笼



毘沙門堂の灯笼

図面

高台に位置しているため津波による浸水はなく、ほとんど被害を受けていない。地震により毘沙門堂の灯籠が倒壊している。



基本情報		位置
調査日	2011年9月28日	<p>座標：X 141° 4 39 Y 38° 17 44</p>
調査時	10:00~10:10	
調査者	岩本幹彦、岩崎史知	
都道府県市町村	宮城県七ヶ浜町	
公園名	松島県立自然公園 (普通地域)	
地区名	表浜	
事業主体	不明	
規模・構造	木造(トイレ)	
整備年度	不明	

1	外観 (全体)	<input checked="" type="checkbox"/> 全部が倒壊している	2	躯体	<input checked="" type="checkbox"/> 躯体に大きな損傷が見られる
		<input type="checkbox"/> 半分程度が倒壊している			<input type="checkbox"/> 躯体に中程度の損傷が見られる
		<input type="checkbox"/> 一部が倒壊している			<input type="checkbox"/> 躯体に軽微な損傷が見られる
		<input type="checkbox"/> ほとんど被害なし			<input type="checkbox"/> 躯体に損傷は見られない
3	基礎	<input checked="" type="checkbox"/> 基礎に大きな損傷が見られる	4	壁	<input checked="" type="checkbox"/> 壁に大きな損傷が見られる
		<input type="checkbox"/> 基礎に中程度の損傷が見られる			<input type="checkbox"/> 壁に中程度の損傷が見られる
		<input type="checkbox"/> 基礎に軽微な損傷が見られる			<input type="checkbox"/> 壁に軽微な損傷が見られる
		<input type="checkbox"/> 基礎に損傷は見られない			<input type="checkbox"/> 壁に損傷は見られない
5	屋根	<input checked="" type="checkbox"/> 屋根に大きな損傷が見られる	6	傾斜	<input type="checkbox"/> 大きな傾斜が見られる
		<input type="checkbox"/> 屋根に中程度の損傷が見られる			<input type="checkbox"/> 中程度の傾斜が見られる
		<input type="checkbox"/> 屋根に軽微な損傷が見られる			<input type="checkbox"/> 軽微な傾斜が見られる
		<input type="checkbox"/> 屋根に損傷は見られない			<input type="checkbox"/> 傾斜は見られない
利用に関する 所見	<input checked="" type="checkbox"/> 危険な状態(もしくは使用不能)であり、利用することはできない。 要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要があり、当面利用は控えるべき 大きな損傷はなく利用できる状態である その他：				
	復旧に関する 所見	<input checked="" type="checkbox"/> 全面的な取り壊し(復旧)が必要である。 大規模な復旧工事が必要(可能)である。 一部、中程度~軽微な復旧工事が必要(可能)である。 特に復旧工事の必要はない。 その他：			

各施設の状況

【トイレ】

内陸側の多目的広場のトイレは、コンクリート製の基礎は残っているが、地盤が欠落しており一部が崩壊している。また上部の壁等の木造部分は全壊している。



トイレ全景



トイレ内部

図面

砂浜から後背地の民家がある地区まで浸水しており、トイレが損壊している。また松林の枯死・倒伏が見られる。



被災後空中写真（国土地理院提供）

基本情報		位置
調査日	2011年9月28日	
調査時	9:10~9:40	
調査者	岩本幹彦、岩崎史知	
都道府県市町村	宮城県七ヶ浜町	
公園名	松島県立自然公園 (普通地域)	
地区名	葛蒲田浜	
事業主体	七ヶ浜町	
規模・構造	RC造、木造	
整備年度	不明	

1	外観 (全体)	<input checked="" type="checkbox"/> 全部が倒壊している	2	躯体	<input checked="" type="checkbox"/> 躯体に大きな損傷が見られる
		<input checked="" type="checkbox"/> 半分程度が倒壊している			<input checked="" type="checkbox"/> 躯体に中程度の損傷が見られる
		<input checked="" type="checkbox"/> 一部が倒壊している			<input checked="" type="checkbox"/> 躯体に軽微な損傷が見られる
		ほとんど被害なし			躯体に損傷は見られない
3	基礎	<input checked="" type="checkbox"/> 基礎に大きな損傷が見られる	4	壁	<input checked="" type="checkbox"/> 壁に大きな損傷が見られる
		<input checked="" type="checkbox"/> 基礎に中程度の損傷が見られる			<input checked="" type="checkbox"/> 壁に中程度の損傷が見られる
		<input checked="" type="checkbox"/> 基礎に軽微な損傷が見られる			<input checked="" type="checkbox"/> 壁に軽微な損傷が見られる
		<input checked="" type="checkbox"/> 基礎に損傷は見られない			壁に損傷は見られない
5	屋根	<input checked="" type="checkbox"/> 屋根に大きな損傷が見られる	6	傾斜	<input checked="" type="checkbox"/> 大きな傾斜が見られる
		<input checked="" type="checkbox"/> 屋根に中程度の損傷が見られる			<input checked="" type="checkbox"/> 中程度の傾斜が見られる
		<input checked="" type="checkbox"/> 屋根に軽微な損傷が見られる			<input checked="" type="checkbox"/> 軽微な傾斜が見られる
		<input checked="" type="checkbox"/> 屋根に損傷は見られない			<input checked="" type="checkbox"/> 傾斜は見られない
利用に関する 所見	<input checked="" type="checkbox"/> 危険な状態(もしくは使用不能)であり、利用することはできない。 要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない				
	<input checked="" type="checkbox"/> 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき 大きな損傷はなく利用できる状態である その他:				
復旧に関する 所見	<input checked="" type="checkbox"/> 全面的な取り壊し(復旧)が必要である。 大規模な復旧工事が必要(可能)である。				
	<input checked="" type="checkbox"/> 一部、中程度~軽微な復旧工事が必要(可能)である。 特に復旧工事の必要はない。 その他:				

各施設の状況

【広場】

集いの広場はコンクリート製の円形のベンチで構成されているが、大部分が崩壊しており、地盤の一部も陥没し冠水している。

多目的広場は駐車場としても利用されているが、目立った被害は見られない。



集いの広場全景



集いの広場の円形ベンチ



多目的広場全景

【トイレ】

菖蒲田浜海浜公園には3箇所のトイレが設置されている。海水浴場のトイレは建物自体に大きな損傷は見られないが、周りの路盤が陥没している。配水設備が損傷しているほか、内部は泥が堆積している。広場横のトイレは建物自体は残っているが、地盤が陥没しており傾いている。また周囲が冠水しており近づくことができず内部の被害状況は不明である。

内陸側の多目的広場のトイレは、コンクリート製の基礎は残っているが、上部の壁等の木造部分は全壊している。



海水浴場のトイレ



海水浴場のトイレ



集いの広場のトイレ



多目的広場のトイレ

【案内標識等】

公園入口の案内板には目立った被害は見られないが、周辺の外灯や指示標識は波力により折れ曲がっている。



海浜公園の案内板等



津波避難場所の指示標識

【東屋】

四棟のうち二棟が流出している。また柱周りの木製ベンチも流出している。



東屋

図面

公園施設を含む海水浴場全体が津波の被害を受けており、内陸部の集落まで被害が及んでいる。

